

じゆくご 熟語ランド



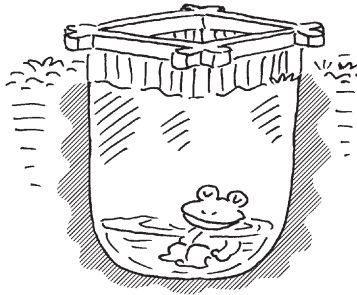
第25回

田代しんたろう

井の中の蛙 大海を知らず

言葉の意味

「井」は井戸のこと。「蛙」は「かわず」と読んで、カエルのことです。井戸の中に住んでいるカエルは、井戸の中がすべてだと思っていて、外に大きな海があることを知らないということなのです。



自分の知識や経験だけで考えて、せまいもの見方のまま、得意になっているという意味です。

こんなふうに使おうよ



練習を重ねて自信があつたのに井の中の蛙大海を知らずでした



井の中の蛙大海を知らずと言われないよう修行の旅に出よう

習二君の井の中の蛙大海を知らず



お兄ちゃん強いね

また勝った



井の中の蛙になつていないか世の中にはもっと強い人もいるぞ



ただいま



市民オセロ大会

そうか井の中から出て大海を知らう



どうだった？

全敗



習二 書道の練習しないの？



オセロの大海を知っちゃったからもっと強くならなきゃ



井の中にいたほうが良かったかな



しゅうじ君の ことわざ。



電光石火

(でんこうせっか)

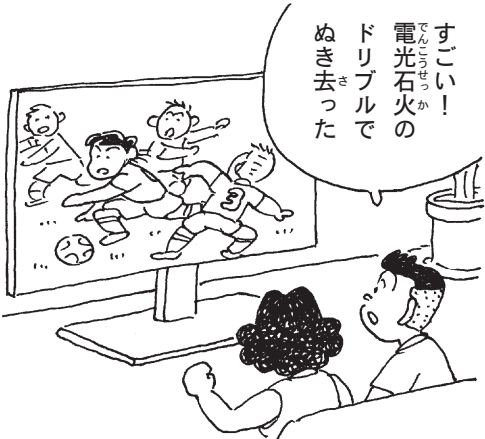
言葉の意味

「電光」は稲妻の光のこと。「石火」は火打ち石を打ちつけた時に飛び散る火花のこと。

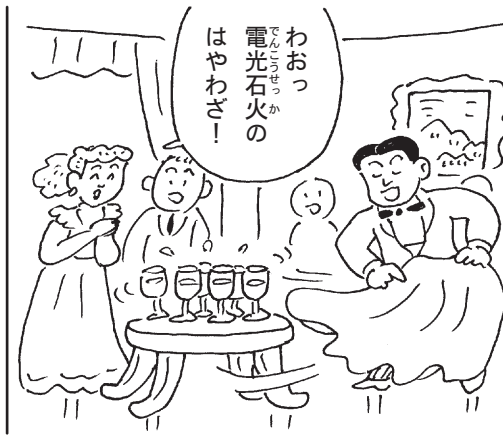
どちらも、とても短い時間に光るので、「一瞬のできごと」の意味です。



「瞬間を表す言葉に「またたく間」がありますね。「まばたきをするぐらいの短い時間」のことです。



すごい！
電光石火の
ドリブルで
ぬぎ去った



わおっ
電光石火の
はやわざ！

こんなふうに使っよ



習二
どこへ
行くんだ？
決勝戦
だぞ

あ！
う、うん
……

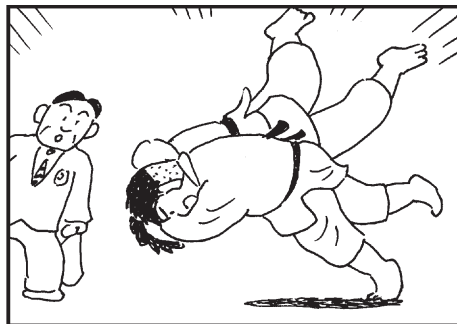


全日本柔道選手権大会

習二君の
電光石火



すごい
電光石火の
一本背負いだ



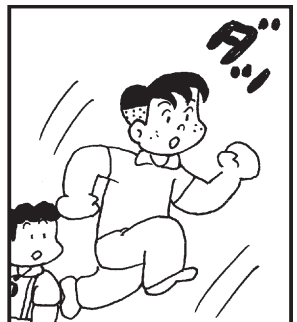
はじ
め！



トイレを
がまんして
たんだよ



お兄ちゃん
電光石火で
かけ出した



ダッ